



平野政吉コレクション

秋田県立美術館
AKITA MUSEUM OF ART

足跡が語る
秋田の魅力。

藤田嗣治 秋田で見た 建築と風景

2021.5.15(土)ー7.4(日)

時 間／10:00～18:00(入館は17:30まで) 休館日／会期中無休
会 場／秋田県立美術館(2F大壁画ギャラリー、3Fギャラリー1・2)
観覧料／一般 310円(250円) シニア(70歳以上) 280円 学生 210円(170円)

※高校生以下無料。 ※()内は、20名以上の団体料金。障がい者手帳を持参の方と付添1名は無料。秋田市立千秋美術館との相互割引、「くるりん回遊バス」、「なかいち回遊割引チケット」を提示されたときの割引料金。
主 催／秋田県立美術館(指定管理者公益財団法人平野政吉美術財団) 協 力／込山敦司(秋田県立大学 システム科学技術学部 建築環境システム学科 准教授) 小杉栄次郎(秋田公立美術大学 美術学部 美術学科 教授)

新型コロナウイルス感染症対策について

当館では、新型コロナウイルス感染症対策を実施しております。今後の状況に応じて、関連イベント等の予定が変更になる場合があります。最新の情報は当館ホームページ等でご確認ください。



藤田嗣治

秋田で見た 建築と風景



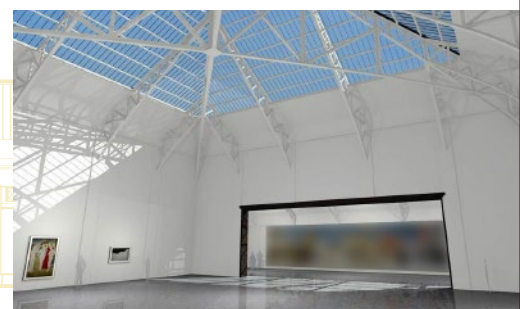
左・上写真：高清水豊泉の前にて 1936年



藤田嗣治
《雪国の少女》1936年
秋田県立近代美術館蔵
© Fondation Foujita / ADAGP,
Paris & JASPAR, Tokyo, 2021 E4122

足跡が語る 秋田の魅力。

1930年代に秋田を訪れた藤田嗣治の足跡を辿り、藤田ゆかりの建築や眺めたであろう風景、旅先で描いた作品、そして、自らも設計に携わり秋田で夢見た「まぼろしの美術館」についての資料を展示します。あわせて、現存するもの、すでに失われたものを含め、藤田が関心を寄せた景観を写真などで紹介するとともに、藤田作品を展覧し多くの人に親しまれた「旧秋田県立美術館」についても紹介します。日本の地方に目を向けていた藤田が惹きつけられた「郷土の素朴さ、清く澄み透す人々の心」という秋田の根源的な魅力に迫ります。



まぼろしの美術館 中央ホール
CG画像復元：秋田県立大学 システム科学技術学部
建築環境システム学科 込山ゼミ

関連イベント

建築家のトークセッション

講師 込山 敦司氏（秋田県立大学 システム科学技術学部 建築環境システム学科 准教授）

小杉栄次郎氏（秋田公立美術大学 美術学部 美術学科 教授）

日時／6月13日（日） 14:00～15:00

会場／2F 大壁画ギャラリー 定員／20名 ※電話でお申し込みください。

●参加には観覧券または年間パスポートが必要です。

学芸員によるギャラリートーク

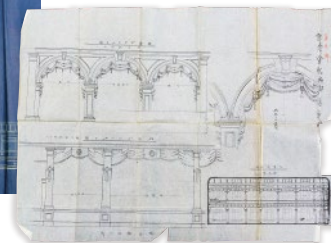
日時／5月15日（土）、6月19日（土） 各日14:00～14:30

会場／2F 大壁画ギャラリー 定員／20名 ※電話でお申し込みください。

●参加には観覧券または年間パスポートが必要です。



秋田県記念会館の図面
秋田県公文書館蔵



平野政吉コレクション

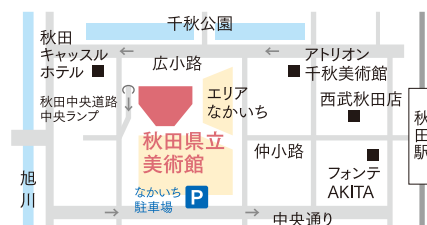
指定管理者 公益財団法人平野政吉美術財団
〒010-0001 秋田市中通1丁目4-2
TEL 018-853-8686 FAX 018-836-0877
<http://www.akita-museum-of-art.jp>

鉄道 JR秋田駅下車 西口よりタクシーで約2分、または徒歩約10分

空路 秋田空港よりリムジンバスで約40分木内前バス下車、またはタクシー約30分

自動車 秋田自動車道・秋田中央I.Cから約10分

※当館の専用駐車場はございません。近隣商業施設の有料駐車場をご利用ください。



〔新型コロナウイルス感染症対策について〕

当館では、新型コロナウイルス感染症対策を実施しております。今後の状況に応じて、関連イベント等の予定が変更になる場合があります。最新の情報は当館ホームページ等でご確認ください。